

平成28年度事業計画書

揚屋建築唯一の遺構である角屋の重要文化財建造物及び庭園並びに角屋中川家伝来の美術品、俳諧等の遺墨及び取得した資料を保存・公開するとともに、茶会等角屋の関連諸行事及び歌舞等の時代風俗を保存継承・公開し、江戸時代のもてなしの文化について広く一般の理解を深め、もって京都府における伝統文化の振興及び学術文化の発展に寄与することを目的とした当公益財団の趣旨に基づき、次のとおり文化財の保存事業とともに、美術館の公開事業を行う計画である。

1 保存及び維持管理

① 建造物の維持管理及び保存修理

ア、維持管理（消防設備点検 年2回 自動火災報知機、屋内消火栓、非常通報機）

イ、保存修理

- a 松の間、玄関畳表替え
- b 松の間縁側下屋雨漏り修理

② 庭園敷地の環境整備

ア、庭園（植栽維持管理 年10回）

イ、庭園設備小修理（主庭台所側中門及び杉皮堀）

③ 収蔵品の整備

ア、大幅の其巖筆横物一行書「声清聴琴」の八双と天の亀裂及び虫害修理

イ、魏双幸筆「花鳥図」横物一幅虫害修理

2 保存継承

① 時代風俗鑑賞会の開催（年2回）

ア、春季鑑賞会 4月 9日（土）太夫のお点前

イ、秋季鑑賞会 10月15日（土）太夫の舞

3 公開

公開日数 美術館公開 年間187日（前年度公開189日）

公開日 4月1日～7月18日、9月15日～12月15日、3月15日～31日

①角屋の文化的意義を示す資料の常設展示

ア、京・島原の文化史（文芸資料室）

- a 島原の評価
 - b 島原の年中行事
 - c 和歌の文芸（二条家の和歌聞書）
 - d 江戸期写本の『源氏物語』全巻、三代集『古今集』『後撰集』『拾遺集』の展示
- イ、饗宴・もてなしの文化と調度（台所展示ケース）
- a 献立帳

b 食器等調度類の月次取替え展示

②企画展

ア、「与謝蕪村生誕300年記念—蕪村と島原俳壇展—」(前期)

4月1日(金)~7月18日(月・祝)

イ、「与謝蕪村生誕300年記念—蕪村と島原俳壇展—」(後期)

9月15日(木)~12月15日(木)

③入場者増加対策

ア、閉館後(午後5時から2時間)の利用

a 角屋の文化講座開講(4、5、6、7月の土曜日)

4月30日(土)

5月 7日(土)

6月18日(土)

7月 2日(土)

b 旅行会社との提携による建物と太夫の鑑賞

イ、休館中の活用

a 「冬の旅」内定 公開日数64日 1月9日~3月14日(無休)

b 休館期間中の20人以上の団体客の受入れ(除 文化財維持管理等実施日)

c 第12回「蕪村忌大句会」の招致

④ ホームページの更新(年3回)

⑤ 研究書の刊行(年報の『角屋研究』第25号、B5版64頁)

4 調査研究

① 所蔵資料のうち伝来品に関する「重要文化財の歴史資料」としての調査

② 資料のデジタル写真撮影

③ 台所棟床下腐朽菌及びシロアリ調査(継続)

④ 掛幅書蹟の解説

5 会員組織

① 角屋春秋会の募集(目標会員数 個人110、法人15)

ホームページ、美術館入口に会員募集の掲出

② 会報『角屋だより』の発行(年間3回 7、9、2の各月)

以上